



ハートフルなんぶ

2024. 9月号 vol. 306

長野市立南部図書館

〒388-8006

長野市篠ノ井御幣川 1201 番地

TEL (026) 292-0143

FAX (026) 292-0559

<https://library.nagano-ngn.ed.jp/>

~~*~*~*~*~* 第26回南部図書館まっりの開催について *~*~*~*~*~*~*

10月26日(土)・27日(日)の2日間、南部図書館まつりを開催します。

リサイクル本の配布、ワークショップ等を予定しております。詳細はホームページ等でお知らせいたします。



ESSAY



『デマはなぜもっともらしく聞こえてしまうのだろう』



寄稿：夕焼けざくろ

古本屋で手に入れた吉村昭の小説の中に、『関東大震災』を見つけた。読み進めるうちに、この災害がもたらした影響の大きさに、私は深く心を揺さぶられた。

この作品では、震災直後の混乱と恐怖の中で、人々が冷静さを失い、流言によって社会が分断されていく様子が描かれている部分がある。その描写は、いかにも吉村昭らしく、生々しく迫力があつた。

震災後には「朝鮮人や社会主義者が放火している」といった根拠のない噂が広まり、無実の人々が命を落とす悲劇が生まれた。このような状況では、混乱と恐怖が支配する中で、真偽を確かめる余裕もなく、デマが瞬く間に拡大し、社会全体が凶暴化していった。この過程を読むにつれ、災害時に冷静さを保つことの難しさ、そしてデマに翻弄される無力さを改めて痛感せざるを得なかった。

同じような恐怖を、私は沖縄戦の歴史を知ったときにも感じた。北部の山中で、情報の誤認と疑心暗鬼が引き金となり、無実の住民がスパイ容疑をかけられて命を奪われた悲劇が起こったのである。この出来事からも、誤った情報がいかに人々の行動に深刻な影響を与え、悲劇を生むかを強く感じた。

現代に生きる私たちは、過去から何を学ぶべきだろうか。情報が溢れる現代社会において、信頼できる情報を見極める力は、自分自身を守るための大切な防災策である。災害時にデマに振り回されないためには、その情報が誰から発信されているのか、背景を慎重に見極める習慣が不可欠だ。

私たちは、簡単に様々な SNS プラットフォームと繋がる時代に生きている。情報が早く届くことは防災上の利点でもあるが、これがデマという二次災害を生む原因にもなり得る。先日の南海トラフ地震臨時情報が報道された際、改めて情報の受け取り方に気を引き締めた。

日本の SNS 利用率は 80%以上であり、特に YouTube やインスタグラムの利用率が高い。(※1) 防災とは、物理的な備えだけでなく、個々が正しい情報を見極める力を高めることも重要だ。これは過去の教訓から私たちが学ぶべき重要な課題なのだと思う。

もしかすると、自分自身が大切な人に誤った情報を伝えてしまうかもしれない、と思うと、とても怖くなる。

※1 (株) ICT総研 2020年度 SNS利用動向に関する調査結果より

参考文献：『関東大震災』 吉村 昭/[著] 文芸春秋 <210.6ヨ> ※長野図書館所蔵



新刊案内



『モノ』 小野寺 史宜／著 実業之日本社 <Fオ>

『虚史のリズム』 奥泉 光／著 集英社 <Fオ>

『あなたを待ついくつもの部屋』 角田 光代／著 文藝春秋 <Fカ>

『銀色のステイヤー』 河崎 秋子／著 KADOKAWA <Fカ>

『紺碧の海』 梶 よう子／著 徳間書店 <Fカ>

『地面師たち』 新庄 耕／著 集英社 <Fシ>

『鷹の飛翔』 堂場 瞬一／著 講談社 <Fト>

『銀河の図書館』 名取 佐和子／著 実業之日本社 <Fナ>

『アメリカ大統領と大統領図書館』 豊田 恭子／著 筑摩書房 <018ト>

『日本全国神社図鑑』 イヴルルド遙華／著 マイナビ出版 <175イ>

『鎌田式たった10秒スロー筋活』 鎌田 實／著 KADOKAWA <498カ>

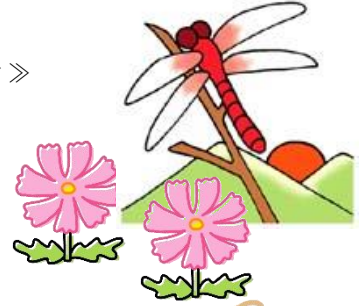
『大谷翔平ロングインタビュー』 石田 雄太／著 文藝春秋 <783.7オ>

『犬ではないと言われた犬』 向坂 くじら／著 百万年書房 <914.6サ>

『電子レンジで楽しみ絶品おかず』 ほりえ さちこ／著 ワン・パブリッシング <596ホ>

『るるぶ鉄道ミュージアムに行こう!』 JTBパブリッシング <686ル>

『ソングライターの秘密』 フランク・グルーバー／著 論創社 <933ク>



9月テーマ「防災」



『防災・減災の法務』 中野 明安／編 有斐閣 <336ホ>

『一家に一冊!防災アイデア手帖』 世界文化社 <369イ>

『クックパッド防災レシピBOOK』 扶桑社 <369ク>

『プチプラで「地震に強い部屋づくり」』 辻 直美／著 扶桑社 <369ツ>

『スマホで防災』 宮下 由多加／著 ジャムハウス <369ミ>

『教育現場の防災読本』 「防災読本」出版委員会／著 京都大学学術出版会 <374キ>

『園防災新常識』 国崎 信江／著 メイト <376ク>

『トイレからはじめる防災ハンドブック』 加藤 篤／著 学芸出版社 <518カ>

『備えのエクステリア&ガーデン』 ブティック社 <527ソ>

『「サボる」防災で、生きる』 寒川 一／著 主婦と生活社 <786サ>

『避難所』 垣谷 美雨／著 新潮社 <Fカ>



南部図書館



開館カレンダー

開館時間：午前10時～午後6時

■ は休館日です

2024年9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2024年10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		